

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和2年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費				実施状況と事業の効果等
								補助対象事業費	国庫補助額	交付金充当額	その他	
1	避難場所環境整備事業	危) 危機管理対策部	発災時、避難所において避難者や避難所運営職員の感染リスクの低減を図るため、避難所用パーテーション等の感染対策の備品等を購入。	R2.10	R3.3	106,902	66,761	66,761	0	66,761	0	<p>【実施状況】 避難所用パーテーションや消毒液等の感染症対策物品を購入し、指定避難所（308箇所）や各区役所（10箇所）などに配備。</p> <p>【事業の効果】 物品の購入を実施したことで、避難所での感染症対策を強化することができた。</p>
2	緊急雇用創出事業	総) 職員部	新型コロナウイルス感染症の影響により就業の機会を失った方への雇用の場を確保するため、会計年度任用職員を雇用。	R2.4	R3.3	187,000	59,537	59,537	0	59,537	0	<p>【実施状況】 応募資格非該当者を除く61名の方からの応募があり、辞退者12名を除く49名を直接雇用した。</p> <p>【事業の効果】 応募資格非該当者を除く全応募者に就業機会を提供できた一方、全体は当初雇用想定数100名より少ない49名の雇用に留まっており、応募資格の考え方や事業周知の方法に検討を要するものと考ええる。</p>
3	公共交通確保緊急支援事業	政) 総合交通計画部	新型コロナウイルス感染症の影響により利用者が著しく減少している乗合バス事業者及びタクシー事業者の安定的な事業運営の継続及び感染症拡大防止の推進を図ることを目的とした支援金の交付。	R2.7	R2.10	165,000	157,310	157,310	0	157,310	0	<p>【実施状況】 市内に営業所を置く乗合バス事業者及びタクシー事業者に対し、乗合バス1台あたり10万円、タクシー1台あたり1万円の支援金を交付。（交付率：乗合バス100%、タクシー97.6%）</p> <p>【事業の効果】 市内に営業所を有するほぼ全ての事業者に対して支援金を交付したことで、安定的な事業継続及び新型コロナウイルス感染症拡大防止の推進を図ることができた。</p>
4	文化芸術公演配信補助費（さっぽろアートライブ）	市) 文化部	中止・延期となった公演に替わり、文化芸術に触れる機会を創出するための、文化芸術団体等が無観客公演を実施する映像配信費等に対する補助。	R2.5	R3.3	32,000	32,281	32,281	0	32,000	281	<p>【実施状況】 個人26人、団体17件に対して、無観客公演実施のための映像配信費等に係る補助を実施。</p> <p>【事業の効果】 補助を実施したことで、コロナ禍で発表の機会が失われた文化芸術団体等に対して、無観客での公演の場を提供することができた。また、外出自粛が続く市民に対して、オンラインで様々な分野の文化芸術鑑賞機会を提供することができた。</p>
5	文化芸術公演配信補助費（さっぽろアートライブ）追加交付	市) 文化部	中止・延期となった公演に替わり、文化芸術に触れる機会を創出するための、文化芸術団体等が無観客公演を実施する映像配信費等に対する補助。	R2.5	R3.3	69,000	69,339	69,339	0	69,000	339	<p>【実施状況】 団体44件に対して、無観客公演実施のための映像配信費等に係る補助を実施。</p> <p>【事業の効果】 補助を実施したことで、コロナ禍で発表の機会が失われた文化芸術団体等に対して、無観客での公演の場を提供することができた。また、外出自粛が続く市民に対して、オンラインで様々な分野の文化芸術鑑賞機会を提供することができた。</p>
6	文化芸術振興費（地元アーティスト等公演開催事業）	市) 文化部	地元アーティスト等が出演する無料または低料金のコンサート開催することで、市民が文化芸術に触れる機会を創出するための負担金。	R2.7	R3.3	43,000	42,734	42,734	0	42,734	0	<p>【実施状況】 ・令和2年9月から令和3年3月の間、国内のPMF修了生等による無料コンサートは13公演実施し、計934名の方が来場。 ・同期間において、札幌交響楽団による低料金コンサートを5公演実施し、計3,763名の方が来場。</p> <p>【事業の効果】 新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、音楽イベントの開催中止が相次ぐ中、国や自治体、関係団体からのガイドラインに基づきながら、感染予防対策を徹底した無料・低料金コンサートを開催することができ、ライブ音楽を聴く機会の創出や、コロナ禍における運営ノウハウの蓄積につながった。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和2年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			実施状況と事業の効果等	
								国庫補助額	交付金充当額	その他		
7	サッポロ・アート・フェア2020	市) 文化部	作品の展示・販売会を開催することで、地域の芸術家に対し発表・販売機会を提供するとともに、市民に作品鑑賞機会を提供するための展示会開催負担金。	R2.10	R3.3	7,200	7,200	7,200	0	7,200	0	<p>【実施状況】</p> <p>令和2年12月19日から令和3年2月14日の期間において、札幌芸術の森美術館及び本郷新記念札幌彫刻美術館を会場として展示会を実施。</p> <p>【事業の効果】</p> <p>展示会の実施により、地域の芸術家に対し、作品発表及び販売機会を提供することができた。また、コロナ禍で文化芸術の鑑賞機会を損失した市民に対しても、作品鑑賞及び購入機会を提供することができた。</p>
8	文化芸術振興費補助金	市) 文化部	文化施設（札幌芸術の森、本郷新記念札幌彫刻美術館、札幌コンサートホール、札幌市教育文化会館、札幌市民交流プラザ）における感染拡大防止のため、必要となる機器等整備を進める指定管理施設に対して感染対策に必要な物品の購入費、業務再開のための環境整備費、空調設備改修費のうち、指定管理者負担分を市で負担。	R2.5	R3.3	17,256	3,668	3,668	0	3,668	0	<p>【実施状況】</p> <p>サーモグラフィカメラや消毒液の設置、空調設備改修等により、各施設の感染症対策を強化した。</p> <p>【事業の効果】</p> <p>文化施設における公演、展示会等に安心して来場できる環境を整えることができた。</p>
9	文化施設感染症対策	市) 文化部	文化施設（札幌市民ギャラリー）における感染拡大防止のため、必要となる機器等整備を進める指定管理施設に対して、感染対策に必要な物品の購入費、換気機能改善のための施設修繕費を市で負担。	R2.5	R3.3	850	832	832	0	832	0	<p>【実施状況】</p> <p>パーティションや消毒液等の感染症対策備品の設置、および換気機能改善のための施設修繕により、施設の感染症対策を強化した。</p> <p>【事業の効果】</p> <p>施設における展示会に安心して来場できる環境を整えることができた。</p>
10	ウィンタースポーツ普及振興	ス) スポーツ部	新型コロナウイルス感染症の影響によるウィンタースポーツの体験機会の減少を防止するため、小中学生に対するスキー場リフト料金助成の拡充及びスキー学習（札幌市立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校）におけるバス増便分の費用の助成。	R2.10	R3.3	200,000	110,060	110,060	0	110,060	0	<p>【実施状況】</p> <p>札幌市内小中学生23,418人へのスキー場リフト料金の助成及び札幌市立学校223校へのスキー学習におけるバス増便分の費用の助成を実施。</p> <p>【事業の効果】</p> <p>個人及び学校へ支援することにより、新型コロナウイルス感染症の影響によるウィンタースポーツの体験機会減少の防止につながった。</p>
11	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金（自立相談支援機関等の強化事業）	保) 総務部	新型コロナウイルスの影響により住居喪失者等の増加が懸念されることから、一時生活支援事業の拡充（追加でホテル確保）及び札幌市ホームレス支援センターJOIN（自立相談支援機関）の相談支援員を増員し、相談体制を強化。	R2.6	R2.10	1,427	1,430	1,430	1,070	360	0	<p>【実施状況】</p> <p>新たにホテルと契約し、住居喪失者用のシェルターを拡充。また、シェルター拡充に伴う連絡調整業務の増加に対応し、相談支援員を1名増員。</p> <p>【事業の効果】</p> <p>シェルターの拡充により、総体として利用者を定員内に納めることができた。</p>
12	緊急事態宣言特別支援金事業	保) 総務部	特別定額給付金基準日の翌日（令和2年4月28日）から緊急事態宣言解除日（同年5月25日）までに生まれた子を対象とした支援金（100千円）の給付。	R2.6	R2.9	101,206	101,206	101,206	0	101,206	0	<p>【実施状況】</p> <p>札幌市独自の事業として子一人当たり10万円の「支援金」を給付（給付実績数：963人）。</p> <p>【事業の効果】</p> <p>特別定額給付金基準日の翌日（令和2年4月28日）から緊急事態宣言解除日（同年5月25日）までに生まれた子は、当該給付金の給付対象外となるが、これらに対しても同様の支援を行うことができた。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和2年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費				実施状況と事業の効果等
								補助対象事業費	国庫補助額	交付金充当額	その他	
13	介護保険事業費補助金（新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所等に対するサービス継続支援事業に限る）	保）高齢保健福祉部	介護サービス事業所・介護施設等が新型コロナウイルスの感染機会を減らしつつ、必要なサービスを継続して提供するための支援。 <支援の内容> 人員確保のための職業紹介料、（割増）賃金、宿泊費、事業所・施設等の消毒費用、衛生用品購入費用等	R2.6	R3.3	78,000	248,550	248,550	165,700	28,838	54,012	【実施状況】 介護事業所・施設79カ所に対し、通常の介護サービスの提供時には想定されない、かかり増し経費に対する補助を実施。 【事業の効果】 介護事業所・施設に対し、かかり増し経費を補助することで、事業所等が感染拡大防止策を適切に行いつつ、必要な介護サービスを継続することにつながった。
14	高齢者施設における新型コロナウイルス検査補助金	保）高齢保健福祉部	高齢者施設が必要と判断した職員や入所者に対して新型コロナウイルスに関する検査を迅速に実施することにより、入所者の生活の安心を確保するとともに職員が安心して働ける環境を整えることを目的とし、施設が自主的に行った新型コロナウイルス検査に関する検査に係る経費を補助。また、重症化リスクが高い方と接する高齢者施設等の職員に対し、新型コロナウイルス陽性者を早期発見し、感染拡大を防止するため、定期的にスクリーニング検査を実施。	R2.12	R3.3	68,000	58,116	58,116	0	58,116	0	【実施状況】 高齢者施設が必要と判断し、施設が自主的に行った新型コロナウイルス感染症に関する検査費用について、53施設に対し補助を実施。また、高齢者施設等の従事者に対し、定期的なスクリーニング検査を実施。 【事業の効果】 高齢者施設において必要と判断した場合に迅速に検査を実施することで、入所者の生活の安心の確保及び職員が安心して勤務出来る環境の整備に繋がった。また、重症化リスクの高い高齢者への対策を強化するため、施設職員等に対して定期的なスクリーニング検査を実施することで、陽性者の早期発見、集団感染防止に繋がった。
15	障害者総合支援事業費補助金	保）障がい保健福祉部	障害福祉サービス事業所等における新型コロナウイルス感染症の予防体制強化を支援するため、マスクや消毒液等の衛生用品の購入費用の補助。	R2.4	R3.3	65,000	31,788	31,788	19,885	11,903	0	【実施状況】 障害福祉サービス事業所等における新型コロナウイルス感染症の予防体制強化を支援するため、マスクや消毒液等の衛生用品を事業所等へ配布。 【事業の効果】 重症化のリスクが高い障がい者への感染対策を支援することで、障害福祉サービス事業所等における感染拡大防止につながった。
16	障害者総合支援事業費補助金	保）障がい保健福祉部	障害福祉サービス等事業所において新型コロナウイルスの感染者等が発生した場合でも必要なサービスを継続して提供できるよう、通常では想定されないかかり増し経費等を補助。 <支援の内容> 感染者や濃厚接触者が発生する施設における、消毒・清掃料、衛生用品購入費用、サービス提供の継続に必要な人員確保のための費用など。	R2.6	R3.3	46,000	76,221	76,221	50,814	25,407	0	【実施状況】 48事業所にかかり増し経費等の補助を実施。 【事業の効果】 補助を実施したことで、新型コロナウイルスの感染者等が発生した障害福祉サービス事業所等においても、必要なサービスが継続して提供された。
17	障害者総合支援事業費補助金	保）障がい保健福祉部	障害福祉サービス事業所等において、利用者の在宅就労等を可能とするため、必要となる機材等の導入を支援。 <支援の内容> 在宅就労やソーシャルスキルトレーニング学習の実施に必要な機器の購入費用等の補助。	R2.4	R3.3	22,631	16,085	16,085	9,116	6,969	0	【実施状況】 テレワーク等導入支援（24事業所）及びVR 機器等を活用したソーシャルスキルトレーニング（18事業所）に必要な経費を補助。 【事業の効果】 補助を実施したことで、利用者への在宅等での多様な支援が推進され、障害福祉サービス事業所等における感染予防が図られるとともに、必要なサービスが継続して提供された。
18	障がい者施設における新型コロナウイルス検査補助金	保）障がい保健福祉部	新型コロナウイルス感染症の感染者が発生した際のリスクが高い入所型の障がい者施設における感染拡大防止のため、施設職員及び入所者の検査費用について補助。	R2.12	R3.3	10,000	1,625	1,625	0	1,625	0	【実施状況】 15事業所に検査費用の補助を実施。 【事業の効果】 補助を実施したことで、障がい者施設における感染者の早期発見が図られ、集団感染防止につながった。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和2年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費				実施状況と事業の効果等
								補助対象事業費	国庫補助額	交付金充当額	その他	
19	時間外勤務手当	保) 保健所	新型コロナウイルス感染症への対応のため、他部局からの応援職員等が感染症対策本部医療対策室の運営、宿泊療養施設への従事、医療機関・検査機関との調整など多岐にわたる業務を時間外まで実施する場合の時間外勤務手当。	R2.4	R2.10	212,058	120,633	120,633	0	120,633	0	<p>【実施状況】 支給要件を満たす職員に対して、時間外勤務手当を適正に支給した。</p> <p>【事業の効果】 必要な人員体制を確保することが可能となり、新型コロナウイルス感染症の発生やまん延の防止に向けた取組を円滑に実施することができた。</p>
20	母子保健対策事業	保) 保健所	母子保健事業（乳幼児健診等）の取組の実施に当たり、新型コロナウイルス感染症への予防対策及び子育ての方法や育児手技等に関する情報配信に要する経費。	R2.4	R3.3	5,000	5,032	5,032	0	5,000	32	<p>【実施状況】 子育て情報サイトにおいて、育児手技等に関する情報配信を実施するほか、各区保健センターにおいて、安全な乳幼児健康診査の実施に係る感染症対策物品の購入に係る補助、及び可能な限り三密の状況発生を防ぐため、センター外においても自身の順番が確認できる「順番管理システム」の導入。</p> <p>【事業の効果】 子育て情報サイトにおいて、育児手技等に関する情報配信を実施したほか、感染症対策物品の購入補助や「順番管理システム」の導入を実施したことで、飛沫感染防止や接触リスク低減など、効果的な新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を図ることができた。</p>
21	医療機関における新型コロナウイルス感染症患者等の受入促進事業	保) 保健所	新型コロナウイルス感染症患者等対応医療機関における入院患者受入れ補助。	R2.4	R2.10	668,404	806,400	806,400	0	806,400	0	<p>【実施状況】 新型コロナウイルス感染症患者等の入院に係る補助制度を創設し、市内の医療機関36施設に対し、補助を実施。</p> <p>【事業の効果】 医療機関へ補助を行うことにより、新型コロナウイルス感染症により入院が必要な患者について、入院させることができた。</p>
22	民間病院体制整備にかかる協力金	保) 保健所	新型コロナウイルス感染症患者等対応医療機関への協力金。	R2.4	R2.7	50,000	45,000	45,000	0	45,000	0	<p>【実施状況】 市内の発熱外来設置医療機関に係る補助制度を創設し、市内に所在する民間の医療機関10施設に対し、補助を実施。</p> <p>【事業の効果】 対象の医療機関へ支援を行うことにより、市内の医療体制を維持し、市民へ必要な医療を提供することができた。</p>
23	発熱外来整備事業	保) 保健所	インフルエンザ流行期に、新型コロナウイルス感染症が疑われる患者とインフル罹患者が混在することを原因として、発熱者が受診する医療機関がなくなり、コロナ患者が放置されることで市中感染者が増加することを防ぐことを目的とし、発熱外来を設置する医療機関に、各診療区分に応じた補助金を支給するほか、受診予約体制の徹底など、医療従事者、一般市民向けの啓発。	R2.11	R3.3	920,780	267,330	267,330	0	266,330	1,000	<p>【実施状況】 市内の発熱外来設置医療機関に係る補助制度を創設し、市内医療機関等211施設に対し、補助を実施。</p> <p>【事業の効果】 補助金制度の創設後、多くの医療機関が発熱外来を設置したことで、発熱者の受診及び検査に繋げることができ、必要な人が必要な医療を受けられる体制を作ることができた。</p>
24	医療機関における新型コロナウイルス感染症患者等の受入促進事業②	保) 保健所	陽性高齢者、り患後の高齢者転院、疑似症患者の受け入れを行う医療機関に対する補助。	R2.11	R3.3	135,000	214,000	214,000	0	136,000	78,000	<p>【実施状況】 新型コロナウイルス感染症疑似症患者・陽性高齢者・陰性高齢者の入院受入体制整備に係る補助制度を創設し、り患後の高齢者受入を行う市内医療機関30施設に対し、補助を実施。</p> <p>【事業の効果】 補助を実施し、り患後の高齢者転院を円滑に行う体制を作ることによって、新型コロナウイルス感染症により入院が必要な患者が入院できるよう、病床を確保することができた。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和2年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			実施状況と事業の効果等	
								補助対象事業費	国庫補助額	交付金充当額		その他
25	時間外勤務手当	保) 保健所	新型コロナウイルス感染症への対応のため、他部局からの応援職員等が感染症対策本部医療対策室の運営、宿泊療養施設への従事、医療機関・検査機関との調整など多岐にわたる業務を時間外まで実施する場合の時間外勤務手当。	R2.10	R3.3	189,217	243,349	243,349	0	189,217	54,132	【実施状況】 支給要件を満たす職員に対して、時間外勤務手当を適正に支給した。 【事業の効果】 必要な人員体制を確保することが可能となり、新型コロナウイルス感染症の発生やまん延の防止に向けた取組を円滑に実施することができた。
26	管理職特動手当	保) 保健所	新型コロナウイルス感染症への対応のため、他部局からの応援職員等が感染症対策本部医療対策室の運営、宿泊療養施設への従事、医療機関・検査機関との調整など多岐にわたる業務を時間外まで実施する場合の管理職特動手当。	R2.4	R3.3	28,596	3,774	3,774	0	3,774	0	【実施状況】 支給要件を満たす職員に対して、管理職特動手当を適正に支給した。 【事業の効果】 必要な人員体制を確保することが可能となり、新型コロナウイルス感染症の発生やまん延の防止に向けた取組を円滑に実施することができた。
27	新型コロナウイルス感染症予防意識啓発強化	保) 保健所	新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するための、市民への行動変容を促す啓発の強化。	R2.11	R3.3	50,000	46,012	46,012	0	46,012	0	【実施状況】 感染予防の啓発に関する動画やポスターを作成し、SNSや地下鉄駅構内での掲示等により情報発信を行った。 【事業の効果】 感染対策の重要性について、さまざまな媒体を通じて情報発信したことが、感染対策への意識向上や行動変容につながり、感染拡大防止の一助を担ったものと考ええる。
28	健康観察システム使用料等	保) 保健所	自宅療養者や濃厚接触者の健康観察等に活用するシステムに係るソフトウェアライセンス使用料に係る経費。	R3.1	R3.3	30,000	38,958	38,958	0	30,000	8,958	【実施状況】 自宅療養者、陽性者の濃厚接触者の健康観察等を行う際に、健康観察システムを利用したが、このシステムが動作する基盤ソフトウェアの使用料等に関する経費を支払った。 【事業の効果】 従来、保健所が行う健康観察は、すべて対象者への電話がけにより行っていた。特に、対象者数が多い陽性者の濃厚接触者については、陽性者の増加に伴い対象者が大幅に増加し、適切なタイミング・回数での健康観察のフォローが困難な状況となっていた。健康観察システムの導入後は、日々、対象者から送信されるシステム上の健康観察情報を確認し、特に体調不良が顕著な対象者については架電して状況を把握するなど、業務量が増加した際にも強弱をつけながら対応することが出来るようになっていく。
29	児童福祉施設等感染症対策事業	子) 子ども育成部	フリースクールへのマスク等感染防止用備品等の調達費用。	R2.6	R3.3	11,000	3,496	3,496	0	3,496	0	【実施状況】 11施設に対して、マスク、アルコール消毒液等の感染防止対策の備品等の購入に係る補助を実施。 【事業の効果】 補助を実施したことにより、飛沫感染防止や接触リスク低減など、効果的な感染防止対策を図ることができ、感染拡大期においても不登校児童生徒に対する支援を継続することができた。
30	子ども・子育て支援交付金	子) 子ども育成部	学校の臨時休業に伴う、放課後児童クラブの午前開所に係る費用等を放課後児童健全育成事業者にに対し補助。	R2.4	R3.3	215,667,458	215,667	215,667	73,037	70,741	71,889	【実施状況】 小学校が臨時休校となったことにより、急遽平日午前中から児童の預かりが必要になったことから、249施設に対して、必要な人件費や感染防止対策の備品購入等に関する補助を行った。 【事業の効果】 小学校の臨時休校により、急遽児童の預かり先が必要となった際も、放課後児童クラブを実施することで、その受け皿を確保することができた。また、備品購入等に関する補助を実施したことにより、飛沫感染防止や接触リスク低減など、効果的な感染防止対策を図ることができ、感染拡大期においても、放課後児童クラブを実施することができた。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和2年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費	交付金充当額			実施状況と事業の効果等
									国庫補助額	交付金充当額	その他	
31	札幌市児童福祉施設等従事者慰労金	子) 子ども育成部	児童福祉施設等に勤務する職員への慰労金(1人50,000円)の給付。対象者は、2/28~5/25の間に、札幌市内の児童福祉施設等において、子どもと一定程度接する機会がある業務に通算10日以上従事した方。	R2.9	R3.3	900,000	953,350	953,350	0	953,350	0	【実施状況】 19,067人に対して、慰労金を給付。 【事業の効果】 慰労金を受け取った方から、お礼の連絡があるなど、対象者のニーズに応えたものと考えられる。また、新型コロナウイルス感染症が拡大する中で、児童の保育等、児童福祉事業の継続に係る意欲喚起にもつながったと考えられる。
32	地域子育て支援推進事業	子) 子育て支援部	新型コロナウイルス感染拡大防止のための外出自粛や子育てサロン等の利用制限により、孤独感や不安を感じている子育て世帯に対する情報発信を強化。	R2.5	R3.3	5,800	5,144	5,144	0	5,144	0	【実施状況】 各区の保育士によるアイデアを元に、各区1つずつの全10本の動画を作成し、特設ページにて令和2年5月から順次配信を開始。妊娠前から就学前まで、月齢に応じた子育て情報を配信する「さっぽろ子育てずすなメール」を、さっぽろ子育てアプリにて令和2年8月から配信を開始。 【事業の効果】 さっぽろ子育て情報サイト及びアプリによる情報発信を実施したことで、在宅中の子育て世帯にも子育てに関する情報を届けることができ、孤独感や不安を感じている子育て世帯に寄り添うことができた。
33	家計急変ひとり親世帯臨時特別支援	子) 子育て支援部	新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変(減収)し、令和2年中の収入見込額が児童扶養手当の支給制限額未満となっているにも関わらず、令和元年中の所得が支給制限額を超過していることで、当面、手当が支給されない世帯の生活を支援するために、臨時特別の支援金を支給。	R3.1	R3.3	35,000	26,617	26,617	0	26,617	0	【実施状況】 429世帯に対して、1世帯あたり5万円の支給を実施。 【事業の効果】 新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変(減収)し、令和2年中の収入見込額が児童扶養手当の支給制限額未満となっているにも関わらず、令和元年中の所得が支給制限額を超過していることで、当面、手当が支給されない世帯へ経済的支援することができた。
34	新型コロナウイルス感染症経済連携支援事業	経) 産業振興部	新型コロナウイルス感染拡大に伴い消費活動の停滞等が生じる中、経済団体(札幌商工会議所)と札幌市が連携し、新型コロナウイルス感染症の感染期から終息後の経済回復までを見据えた各産業への支援を実施。	R2.5	R3.3	15,000	14,393	14,393	0	14,393	0	【実施状況】 企業経営支援動画制作事業補助金を札幌商工会議所に交付し、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減する取組等を実践・提案する会員企業の事例等の動画制作を支援。また、新型コロナウイルス感染症による経済影響分析・試算等を実施。 【事業の効果】 企業経営支援動画21本が札幌商工会議所のホームページで配信され、札幌市内事業者や関係団体の新型コロナウイルス禍における事業の継続等に寄与した。また、新型コロナウイルス感染症に関する経済振興施策や今後の産業振興の方向性の検討に経済影響分析・試算等を活用した。
35	商店街感染症対策支援事業	経) 産業振興部	新型コロナウイルス感染症による影響を受けている商店街の現状の対応から取束後までを見据えた総合的な対策の検討に係る取り組みを支援。	R2.4	R2.7	5,000	4,300	4,300	0	4,300	0	【実施状況】 市内商店街の協力のもと、加盟店の特徴的な感染対策等を踏まえた「商店街新型コロナウイルス感染防止対策事例集&手引き」を作成し、市内商店街へ配布するとともに、モデル店舗の感染対策の周知を実施。 【事業の効果】 「事例集&手引き」の作成及び配布等により、市内商店街の感染防止対策の促進につながる取り組みとなった。
36	商店街感染防止対策支援事業	経) 産業振興部	新型コロナウイルスの感染拡大により、経営上深刻な影響を受けている商店街が取り組む感染症対策(消耗品・備品の購入など)や魅力発信事業(共通ステッカーのほり作成など)を支援。	R2.6	R3.3	332,000	231,492	231,492	0	231,492	0	【実施状況】 全2回の支援により、それぞれ下記のとおり補助を実施。 (1)市内71商店街中、57商店街に対し、合計132,950千円 (2)市内70商店街中、54商店街に対し、合計98,542千円 【事業の効果】 マスク・消毒液などの消耗品の購入のほか、商店街が運用するコミュニティスペースにおける飛沫防止パネルの設置など様々な取組が創出され、商店街の感染防止対策の促進につながる取り組みとなった。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和2年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費	補助対象事業費			実施状況と事業の効果等
									国庫補助額	交付金充当額	その他	
37	飲食店の未来応援事業	経) 産業振興部	購入型クラウドファンディングを活用した、市内飲食店で利用できる前売りのプレミアム付食事券の発行。	R2.5	R3.3	380,000	378,964	378,964	0	378,964	0	【実施状況】 全3回のクラウドファンディングにより、約8.5億円の支援を集めるとともに、プレミアム分として約2.5億円をプラスした合計約11億円を参加飲食店(2,624軒)に支援。 【事業の効果】 参加飲食店に負担の無い形で、購入型クラウドファンディングによる支援を実施したことにより、飲食店の早期の売上回復や当面の運転資金確保につながる取り組みとなった。
38	休業等支援金給付事業	経) 産業振興部	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、店舗の休業や営業時間の短縮などに取り組む事業者を対象に、北海道と連携して支援金を給付。	R2.5	R2.10	1,708,497	1,713,794	1,713,794	0	1,713,464	330	【実施状況】 10,242事業者に対し、計1,652,400千円の支援金を給付。 【事業の効果】 休業等に協力すること等を要件とした支援金給付事業を実施したことで、飛沫感染防止や接触機会の低減につながり、感染拡大防止対策と市内事業者支援を効果的に講じることができた。
39	SAPPOROおみせ応援商品券発行事業	経) 産業振興部	新型コロナウイルスの感染拡大により、経営上大きな影響を受けている事業者の早期の売上回復を図るため、市内の小売店・飲食店などで利用できるプレミアム付き商品券を販売。	R2.6	R3.1	1,284,000	1,280,009	1,280,009	0	781,149	498,860	【実施状況】 総額60億円(うちプレミアム分10億円 ※20%)の商品券を発行し、約59.9億円が利用された。 【事業の効果】 従来の商品券事業より準備期間を短縮(約6か月→約2か月)したほか、商品券の利用期間を短く設定したことで、事業者の早期の売上回復につながる取り組みとなった。
40	中小企業融資促進費	経) 産業振興部	信用保証協会への保証料補給。	R2.4	R3.3	6,534,000	3,893,912	3,893,912	0	3,143,000	750,912	【実施状況】 「新型コロナウイルス対応支援資金」を借り入れた3,050事業者の分として、計3,893,912千円の信用保証料を補給。 【事業の効果】 コロナの影響により減収となった中小企業等の資金調達の円滑化と返済財源の負担軽減を図り、経営の安定化と事業の継続を支援することができた。
41	中小企業経営支援費	経) 産業振興部	新型コロナウイルス感染症により経営等に影響を受けている事業者に対しセーフティネット保証等の認定や融資相談、雇用相談、税など幅広く相談可能とする総合窓口(ワンストップ相談窓口)を設置。	R2.4	R3.3	221,000	118,768	118,768	0	118,768	0	【実施状況】 融資や経営相談に加え、感染拡大防止や納税等に係る相談を一元的に受け付ける「事業者向けワンストップ相談窓口」を開設し、40,976件の相談対応を行った。 【事業の効果】 一般的な経営相談にとどまらず、コロナに関連する各種助成金や支援策等の案内を行うことで、急速に多様化した事業者の相談ニーズに対応することができた。
42	経営持続化臨時特別支援金給付事業	経) 産業振興部	新型コロナウイルス感染症の拡大防止と事業継続に取り組む事業者に対して、北海道と共同で支援金を支給。	R2.5	R3.3	1,781,450	1,796,102	1,796,102	0	1,795,902	200	【実施状況】 35,581事業者に対し、計1,779,050千円の支援金を給付。 【事業の効果】 休業等に協力すること、又は売上が一定以上減少したことを要件とした支援金給付事業を実施したことで、事業の継続と感染防止対策の推進を同時に支援することができた。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和2年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			実施状況と事業の効果等
								国庫補助額	交付金充当額	その他	
43	花き消費拡大支援事業	経) 産業振興部	市内花き産業の業績を回復させるため、花き消費拡大キャンペーンへの補助。 <補助の内容> SNS等を利用した花のプレゼントキャンペーンやギフト券が当たる購入促進キャンペーン。	R2. 8	R3. 3	10,000	5,403	5,403	0	5,403	0 【実施状況】 花き消費拡大キャンペーン（第1弾、第2弾）への補助を実施。 【事業の効果】 キャンペーン第1弾では市内生花店96店舗が参加し、SNS等を利用して「花とみどりのギフト券」を贈呈する企画等を実施したほか、キャンペーン第2弾では市内生花店83店舗が参加し、抽選でフラワーアレンジメントを贈呈する企画等を実施したことにより、さらなる花きの消費を喚起することができた。
44	健康医療バイオ産業支援事業	経) 産業振興部	感染症の治療薬や検査キット、もしくは感染症の予防及び感染拡大防止に資する商品・サービスの研究開発に取り組む市内中小企業を支援し、研究開発を加速させる。	R2. 6	R3. 3	10,000	9,858	9,858	0	9,858	0 【実施状況】 市内企業1社に感染症の治療薬の研究開発に係る補助を実施。 【事業の効果】 補助を実施したことで、新型コロナウイルスを低用量で中和するモノクローナル抗体の開発につながった。（2021年8月プレスリリース）
45	中小企業金融対策資金貸付	経) 産業振興部	市内中小企業者等利子補給。	R2. 4	R3. 3	112,269,000	845	845	0	845	0 【実施状況】 「新型コロナウイルス緊急資金」を借り入れた26事業者の分として、計845千円の信用保証料を補給。 【事業の効果】 コロナ流行の初期段階で、急激に資金繰りが悪化した事業者に、借入れの利子分を補給することで、資金繰りを支援することができた。
46	飲食店等グループ販売促進支援事業	経) 産業振興部	新型コロナウイルスの感染拡大により、経営上大きな影響を受けている飲食業・娯楽業等の売上回復を図るため、これらの業種を営む事業者が共同して取り組む販売促進事業を支援。	R2. 7	R3. 3	570,000	451,325	451,325	0	451,325	0 【実施状況】 札幌市内で事業を営む20事業者以上により構成された34グループの販売促進事業を採択し、合計451,325千円の補助を実施。 【事業の効果】 市内百貨店でテナント営業をしている飲食店で構成されるグループや、商店街が存在しないエリアの飲食店で構成されるグループなど、新たな事業者グループが結成される契機となり、今後の商業活動の活性化に向けて効果的な取り組みとなった。
47	観光地における感染症対策支援事業	経) 観光・MICE推進部	観光地において新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減させながら、経済活動を行うための取組を支援。 <支援の内容> 感染症対策に関するガイドラインの策定に係る経費、感染症対策に関する冊子の制作に係る経費、感染症対策の周知に係る経費、感染防止対策の実施促進に係る経費等。	R2. 4	R3. 3	20,000	24,719	24,719	0	24,719	0 【実施状況】 一般社団法人定山溪観光協会及び一般社団法人すすきの観光協会が実施する感染防止対策に係る費用の補助を実施。 【事業の効果】 感染症対策に関するガイドラインの策定やその冊子の制作及び周知を実施することで、定山溪地区及びすすきの地区等の感染防止につながった。
48	定山溪誘客促進事業	経) 観光・MICE推進部	札幌市民に旅行先として定山溪を選んでもらうため、札幌市民の宿泊者限定で、温泉街で利用できる割引クーポン(2,000円分)を配布し、市民にも地元にも効果がある事業を実施。	R2. 7	R3. 1	110,000	107,924	107,924	0	107,924	0 【実施状況】 宿泊予約先着順で定山溪地区の宿泊施設に5万人分(10万枚)のクーポン券を配布する事業を実施。 【事業の効果】 多くの札幌市民が当該事業を利用したことで、定山溪地区の誘客に一定程度寄与することが出来た。また、市民が定山溪地区の魅力を再発見することに寄与することができた。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和2年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			実施状況と事業の効果等	
								国庫補助額	交付金充当額	その他		
49	宿泊施設応援事業	経) 観光・MICE推進部	新型コロナウイルス感染症によって特に大きな影響を受けている宿泊事業者に対し、感染防止対策にかかる消耗品等の購入費用を助成することで、観光客が安心して札幌を訪れていただける環境を整備。	R2.7	R3.3	532,000	468,128	468,128	0	468,128	0	【実施状況】 市内の約800施設の宿泊事業者に対し、感染防止対策にかかる消耗品等の購入費用を給付。 【事業の効果】 市内宿泊事業者に感染防止対策にかかる消耗品等の購入費用を給付したことで、観光客が安心して札幌を訪れていただくための受入環境の整備につなげることができた。
50	観光需要回復支援補助金	経) 観光・MICE推進部	観光事業者の連携による多様な取組を誘発するため、観光事業者等が「新北海道スタイル」を踏まえて実施する観光需要の回復に資する取組への支援。	R2.9	R3.3	180,000	156,102	156,102	0	156,102	0	【実施状況】 14事業者からの申請のうち10件を採択し、観光需要回復に資する様々な事業を実施。 【事業の効果】 飲食店、観光施設、宿泊施設、エンターテインメントなどの事業者が連携した事業への補助を実施したことで、観光需要の回復に一定程度寄与するとともに、多種多様な事業者への支援にもつながった。
51	「国内観光客向けキャンペーン」プロモーション事業	経) 観光・MICE推進部	Go Toキャンペーンをきっかけに国内旅行を検討する旅行者を札幌へ誘客すること、閑散期やGo Toキャンペーン終了後等の再訪を促すこと等を目的に、札幌市内の対象宿泊施設に宿泊した方を対象として、抽選で宿泊補助券等が当たるキャンペーンを実施。	R2.8	R3.3	340,000	278,939	278,939	0	278,939	0	【実施状況】 札幌市内の対象宿泊施設への宿泊を条件に抽選で宿泊補助券等が当たるキャンペーンを実施。 【事業の効果】 札幌の観光魅力を道内外に向けて広くプロモーションを実施したことや景品を宿泊補助券等としたことにより、多くの誘客や再訪につながった。
52	就業サポートセンター等事業	経) 雇用推進部	新型コロナウイルス感染症の影響により、離職や休職となった方に対する相談体制を強化するため、専門相談窓口の設置や離職者向け求人への開拓強化を実施。	R2.4	R3.3	13,000	13,000	13,000	0	13,000	0	【実施状況】 ・利用者数：延べ931人、登録者数：255人、就職者数：68人 ・開拓求人件数：7,047件、開拓求人数：10,776人 【事業の効果】 専門相談員によるきめ細かな支援の実施により、感染症の影響で悪化した雇用情勢下においても、一定数の就職実績が挙げられた。
53	さっぽろ給付金付き再就職支援事業	経) 雇用推進部	新型コロナウイルスの影響により、離職等を余儀なくされた求職者に対し、給付金付きの座学研修及び職場実習を実施し、恒常的に人手不足となっている業界への再就職を支援。また、人手不足職種へのキャリア転換を促し、特に介護職として職場実習先に就職した場合には、就職準備金を支給。	R2.5	R3.3	141,000	135,472	135,472	0	135,472	0	【実施状況】 参加者数：487人 就職者数：254人 【事業の効果】 人手不足職種の仕事体験やカウンセラーのきめ細かな支援を通して、参加者の半数以上を就職に結びつけることができた。
54	テレワーク・業務管理システム普及促進事業	経) 雇用推進部	新型コロナウイルス感染防止策として在宅ワークが推奨されているため、市内中小企業を対象としたテレワーク等の導入に係る補助。	R2.5	R3.3	474,000	415,818	415,818	0	414,728	1,090	【実施状況】 697社へテレワークの導入に必要な機器購入等に係る補助を実施し、うち20社にテレワーク導入のために必要な業務管理システムの導入に係る経費の補助を併せて実施。 【事業の効果】 補助により市内中小企業等のテレワーク導入が進んだことで、出勤による接触リスク低減など、効果的な新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を図ることができた。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和2年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			実施状況と事業の効果等	
								国庫補助額	交付金充当額	その他		
55	ワークフェスさっぽろ開催費	経) 雇用推進部	感染症による影響で減少した求人及び増加した求職者に対応し、感染症対策を図りながら企業と求職者をマッチングする機会を確保するとともに、テレワークの推進及び感染症対策を講じた働き方について、事業者及び労働者に対し周知する機会とするため、合同企業説明会を開催。	R2.10	R3.3	33,000	23,947	23,947	0	23,947	0	<p>【実施状況】</p> <p>○合同企業説明会 来場者数：延べ410人、参加企業：延べ160社</p> <p>○テレワーク機器展示会 ・来場者数：延べ105人、テレワークセミナー参加者数（オンライン含む）：延べ118人</p> <p>【事業の効果】</p> <p>アンケート調査では求職者及び企業とも満足度が高く、対象者のニーズに概ね応えられており、本事業の主目的である新型コロナウイルス感染症の影響により離職を余儀なくされた求職者等と企業とのマッチング機会創出に寄与したものと推察される。また、機器展示や導入のメリット等を紹介するセミナーの開催により、事業者及び労働者に対して、テレワークについての理解を深めていただいた。</p>
56	学校臨時休業対策費補助金	教) 生涯学習部	学校給食休止に係る学校給食費を保護者に対して返還するため、食材キャンセルに係る違約金等が保護者負担とならないよう補填。	R2.6	R3.3	67,979	65,070	65,070	48,450	16,379	241	<p>【実施状況】</p> <p>一斉臨時休業による給食停止に係る、キャンセルが効かない食材費相当額を各学校へ補填。</p> <p>【事業の効果】</p> <p>一斉臨時休業により、提供できなかった給食の食材費を保護者負担とすることなく、食材納入業者へ支払うことができた。</p>
57	学校給食供給体制維持に係る学校給食食材納入業者支援事業	教) 生涯学習部	学校給食の円滑な実施のため、食材納入業者が安定的に事業を継続できるよう、人員確保や施設設備の維持管理等の事業体制維持のため、支援金を支給。	R2.4	R3.3	211,000	169,262	169,262	0	169,262	0	<p>【実施状況】</p> <p>学校給食安定運営のため、一斉臨時休業による給食停止により売り上げが減少した市内学校給食食材納入業者へ支援金を支給。</p> <p>【事業の効果】</p> <p>学校給食再開後も継続して安定的に給食を提供できた。</p>
58	学校保健特別対策事業費補助金	教) 生涯学習部	市立学校において新型コロナウイルス感染症対策のために必要な衛生資材や、感染症対策を徹底しながら教育活動や家庭学習を実施するための教材等を購入する。 <購入内容> 消毒液、マスク等の衛生資材や、オンライン授業等のためのパソコン、空き教室を活用するための備品等	R2.4	R3.3	1,037,000	992,320	992,320	496,160	493,484	2,677	<p>【実施状況】</p> <p>市立学校に感染対策のために必要な物品等の購入に係る予算配分を実施。</p> <p>【事業の効果】</p> <p>予算配分を実施したことで、各学校の実情に応じ、感染防止対策を行いながら教育活動を実施することができた。</p>
59	学校の臨時休業に伴う学習等への支援事業	教) 生涯学習部	市立学校における宿泊研修や見学旅行の延期・中止に伴い発生した旅行者へのキャンセル料の支払いを公費で行う。	R2.4	R3.3	67,000	6,103	6,103	0	6,103	0	<p>【実施状況】</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響による宿泊行事の延期・中止に伴い発生した、旅行者に対するキャンセル料支払いを実施。</p> <p>【事業の効果】</p> <p>保護者等の負担を軽減し、安全に宿泊研修や見学旅行の実施を確保することができた。</p>
60	GIGAスクール端末整備事業	教) 生涯学習部	GIGAスクール構想により、札幌市立の小学校、中学校において、生徒用タブレット端末の1人1台整備に係る経費。	R2.7	R3.3	806,866	754,948	754,948	0	754,948	0	<p>【実施状況】</p> <p>市立の小中学校にタブレット端末17,975台を整備。</p> <p>【事業の効果】</p> <p>公立学校情報機器整備補助金事業と合わせて、令和2年度中に市立小中学校においてタブレット端末の児童生徒1人1台整備を完了し、令和3年度から運用を開始している。</p>

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和2年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			実施状況と事業の効果等	
								国庫補助額	交付金充当額	その他		
61	休業時貸与用モバイルルータの通信料負担事業	教) 生涯学習部	Wi-Fi環境が整っていない家庭に対して貸与するモバイルルータの通信料の負担。	R2.7	R3.3	1,987	2,171	2,171	0	2,171	0	【実施状況】 令和2年8月～令和3年3月の期間において、休業時貸与用モバイルルータ4,093台分の通信料を負担。 【事業の効果】 新型コロナウイルス感染症による休校や学年・学級閉鎖の際に、インターネット環境がない家庭に対し、モバイルルータの貸し出しを行い、必要に応じてオンライン学習を実施することができた。
62	公立学校情報機器整備費補助金	教) 生涯学習部	札幌市立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の臨時休業等の緊急時において、遠隔授業のために使用するマイク、スピーカーの整備。	R2.12	R3.3	4,290	4,290	4,290	2,131	2,159	0	【実施状況】 札幌市立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校計307校にWeb会議用スピーカーフォンを整備。 【事業の効果】 新型コロナウイルス感染症による休校や学年・学級閉鎖によるオンライン学習等で活用した。
63	学校用インターネット回線増強事業	教) 生涯学習部	札幌市立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の臨時休業時に双方向の遠隔授業を実現するためのインターネット回線を増強。	R2.9	R3.3	40,027	40,027	40,027	0	40,027	0	【実施状況】 札幌市立の札幌市立の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校におけるインターネット回線の増強を実施。 【事業の効果】 インターネット回線の増強により、新型コロナウイルス感染症による休校や学年・学級閉鎖時に双方向の遠隔授業を実施することが可能となった。
64	公立学校情報機器整備費補助金	教) 生涯学習部	札幌市立の小学校、中学校にて、1人1台端末の初期導入時におけるGIGAスクールサポーターの配置。	R2.12	R3.3	50,050	50,050	50,050	25,025	25,025	0	【実施状況】 令和3年度からの1人1台端末の運用に向けて、市立の小学校・中学校計297校にGIGAスクールサポーターが各校6回の訪問を行い校内研修を実施。 【事業の効果】 GIGAスクールサポーターの校内研修により、令和3年度から1人1台端末を活用した授業を開始することができた。
65	文化芸術振興費補助金	教) 生涯学習部	新型コロナウイルス感染症対策として、生涯学習施設のうち劇場、音楽堂、博物館等の施設に対して感染対策の備品等を配備。 <備品の内容> 発熱者確認のためのサーマルカメラ、空気清浄機及び非接触型体温計、手指用消毒液。	R2.6	R2.11	2,676	2,676	2,676	1,336	1,340	0	【実施状況】 3施設で使用するため、感染対策の備品や手指消毒液を購入。 【事業の効果】 飛沫感染防止や接触リスク低減など、効果的な新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を図ることができた。
66	生涯学習センター運営管理	教) 生涯学習部	コロナ禍においても継続的な市民の生涯学習活動を支援し需要喚起を促すため、札幌市生涯学習センターにおいて映像配信機器等を整備することで、リモート学習環境を整備。	R2.10	R3.3	4,000	3,591	3,591	0	3,591	0	【実施状況】 生涯学習センターで使用するため、映像配信機器等を購入し、リモート学習環境を整備。 【事業の効果】 映像配信機器等を購入したことで、オンラインによる講座の実施など、新型コロナウイルス感染症下における生涯学習活動を整備することができた。

新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金 実施状況及び事業の効果等【令和2年度】

(千円)

No	事業名	担当部局	事業の概要	事業開始年月	事業完了年月	実施計画総事業費	決算額	補助対象事業費			実施状況と事業の効果等	
								国庫補助額	交付金充当額	その他		
67	教育支援体制整備事業費補助金	教) 学校教育部	臨時休業の長期化により学習面の支援が必要となった児童生徒に対し、放課後等を活用した補習学習などを行うに当たり、有償ボランティアを配置し、サポート体制を充実させる。	R2.7	R3.3	22,990	13,411	13,411	4,469	8,942	0	【実施状況】 小中学校等229校において有償ボランティア735名が学習サポートを実施。 【事業の効果】 有償ボランティアを配置したことで、個々に応じた丁寧な関わりができ、学習意欲の向上や学習の遅れに対する不安解消につながった。
68	繁華街感染防止対策協力支援金事業	経) 観光・MICE推進部	すすきの地区における営業時間短縮要請等に応じた事業者への協力支援金の支給。	R2.11	R3.6	5,122,760	5,122,760	5,122,760	0	3,858,336	1,264,424	【実施状況】 5回の営業時間短縮要請に際し、延べ13,220施設に対して協力支援金を支給した。 【事業の効果】 営業時間短縮要請を遵守した事業者に対して金銭的な支援を行うことで、事業継続の一助となるとともに、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の推進を図ることができた。
69	飲食店等感染防止対策協力支援金事業	経) 経営支援・雇用労働担当部	札幌市内における営業時間短縮要請等に応じた事業者への協力支援金の支給。	R3.2	R3.12	1,928,420	1,928,420	1,928,420	0	1,542,736	385,684	【実施状況】 令和3年2月16日から28日まで行われた営業時間短縮要請に際し、延べ7,417施設に対して協力支援金を支給した。 【事業の効果】 営業時間短縮要請に協力した事業者に対して金銭的な支援を行うことで、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策の推進を図ることができた。
70	小規模事業者持続化サポート支援事業	経) 産業振興部	新型コロナウイルス感染症による影響を受けた小規模事業者等の持続的発展を支援するため、販路開拓・生産性向上等の取組に対する補助金を支出。	R2.5	R4.3	90,000	1,123	1,123	0	1,123	0	【実施状況】 5事業者に対し、計1,123千円の補助金を支給した。 【事業の効果】 コロナによる影響を受けつつも、販路拡大等に取り組む小規模事業者に対し、国の「小規模事業者持続化補助金」に連動した補助金を支給し、その負担を軽減した。